

第81回日本脳神経外科学会総会

アフタヌーンセミナー1-3

日時 2022年9月28日（水） 15：25～16：25

場所 パシフィコ横浜ノース 3階 G314+G315「E会場」

形態 ハイブリッド開催（現地会場＋WEBライブ配信）

認知症診療における脳SPECTの活用 —iNPH診療の現状と課題も含めて—

座長

伊達 勲先生

（岡山大学大学院 脳神経外科 教授）

演者

數井 裕光先生

（高知大学医学部 神経精神科学講座 教授）

本セミナーの視聴には学会参加登録が必要です。なお本セミナーは整理券制ではありません。
詳細は学会ホームページ（<https://jns2022.jp/>）をご参照ください。

なお全セミナーは領域講習に認定されており、聴講で1単位を修得できます。

共催：一般社団法人日本脳神経外科学会 第81回学術総会／
日本メジフィジックス株式会社
後援：日本脳神経核医学研究会／日本核医学会

 nihon
medi+physics

日本脳神経核医学研究会について

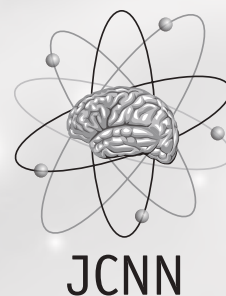
日本脳神経核医学研究会は、日本核医学会の分科会として、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的として平成12年11月3日に発足しました。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科など臨床診療に携わる医師、装置や医薬品の開発を行う物理学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、さまざまな課題に対応するために、ワーキンググループを設置して議論を深めていく予定です。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていきたくと考えています。

この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www2.convention.co.jp/jcnn/>



日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F 日本コンベンションサービス株式会社内
E-mail: infojcnn@convention.co.jp Tel: 03-3508-1214 Fax: 03-3508-1302

▶ 特集：特発性正常圧水頭症 (iNPH)

<https://www.nmp.co.jp/member/ninchisho/inph/index.html>



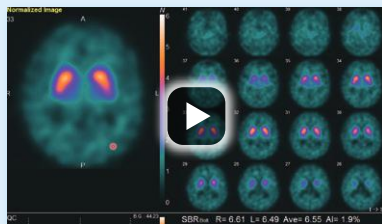
医療関係者向け会員サイト
「メジひろば」
<https://medihiroba.jp>



各種関連資料のダウンロード及び本動画の完全版は、メジひろばの会員登録することで、最後まで閲覧可能です。

症例紹介動画

iNPHの複数症例を元に実践的な画像読影の基本、注意点について解説いただきました。



講演

高橋 竜一 先生

兵庫県立リハビリテーション西播磨病院
脳神経内科、認知症疾患医療センター

認知症 脳血流SPECT読影のポイント

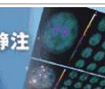
認知症 脳血流SPECT読影のポイント



iNPHにおける認知症 脳血流SPECT画像の読影のポイント、解析結果を紹介しています。

ダットスキャン® 静注 症例集

ダットスキャン® 静注 症例集



ダットスキャン® 静注 症例集2



iNPH症例のダットスキャン® 静注の画像所見、臨床症状、他のモダリティ検査もあわせた症例を紹介しています。

iNPHとDLBの合併例について、ダットスキャン® 静注とMRIの解析結果を紹介しています。

特発性正常圧水頭症診療ガイドライン紹介

特発性正常圧水頭症診療ガイドライン第3版のポイントについて紹介予定です。